HOHDEN

ホームページを今すぐチェック

カスタマイズ方式採用

業務用精麦機

SB-2200series

宝田工業株式会社
〒621-0018　京都府亀岡市大井町小金岐 4-8
TEL(0771)-22-5599　FAX (0771)-22-5589
E:mail:hohden@hohden.co.jp

HOHDEN

SB-2200series

6次産業化にもおすすめ

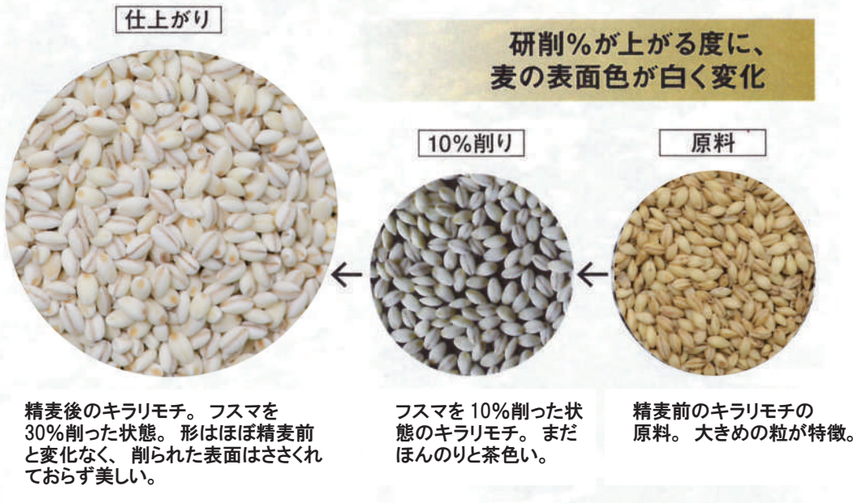
使い易さ。加工仕上がりを徹底的に追求した一台。

1. 麦の形を維持して削る、 驚きの「原型精麦」

QRコードで精麦（セイバク）動画をチェック！！

キラリモチ

きはだもち

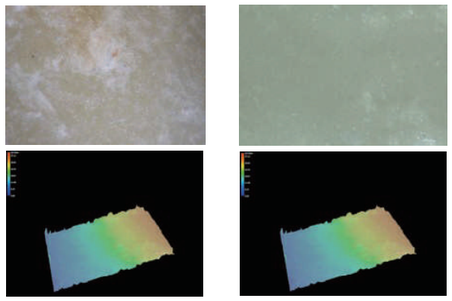


精麦後のキラリモチ。 フスマを30%削った状態。 形はほぼ精麦前と変化なく、 削られた表面はささくれておらず美しい。

フスマを 10%削った状態のキラリモチ。 まだほんのりと茶色い。

精麦前のキラリモチの原料。 大きめの粒が特徴。

2. 粉取工程における差別化

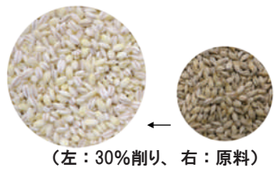


◇一般的精麦ライン麦表層　◇宝田製精麦ライン麦表層

一般的な精麦ラインと比べ、麦表面に付着する粉が非常に少ないのが特徴。弊社独自技術である「空冷バキューム機構」が穀温上昇を抑え、製品品質の向上に貢献します。

3. 様々な品種の精麦に対応

きはだもち



（左：30%削り、 右：原料）

ダイシモチ

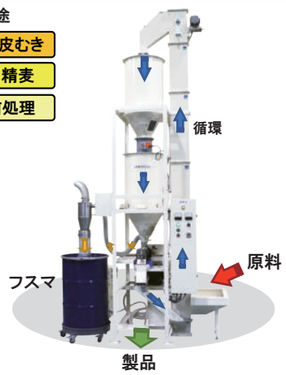
（左：13%削り、 右：7%削り）

機能性・希少性の高さから注目を集める「キラリモチ」をはじめ、関東地方で栽培の始まっている「きはだもち」など様々な品種の精麦におススメです。

4. 循環精麦システム

◆主な用途

- フスマの皮むき
- 麦みそ用精麦
- 製粉の前処理
- その他



精麦後の品質を安定させるために循環精麦システムを採用。製品ムラを抑え、製品価値の向上に寄与します。

5. カスタマイズ方式採用

●小麦精麦システム

フレコンバック投入
↓
ベルトコンベア搬送
↓
精麦（3連）＆製品回収

機器構成を自由に変更することができるため、ご使用環境（設置場所・使用方法等）に合わせた、最適な一台をご提案することができます。

Lineup

カスタマイズ方式を採用した、小型の業務用精麦機。 加工仕上がりを徹底的に追求した一台。 オリジナル砥石を使用し、麦表面のフスマをやさしく剥ぎ取る「原型精麦システム」を採用し、 美しい仕上がりを実現。 機内流量、 内圧調整により、 精麦状態を自在に制御。 安定した連続運転を実現。

●SB2200-S・BL-30KG

●SB2200-S・BL-120KG

●SB2200-S・DC-30KG

●SB2200-S・DC-120KG

●SB4400-S・DC-240KG

●型式:SB2200

能率	大麦:約10～15kg/時(研削率30%) 小麦:約20～30kg/時(研削率30%)
構成ユニット	精麦部、タンク、昇降機、集塵部
電源	三相200V
精麦機主要モーター	2.2kW 4P 200V 全閉外扇型
精麦ローター	砥石
精麦対象	大麦・小麦
製造	日本製

※精麦能力は、弊社実験データーに基づく参考値です。
※機械寸法は、仕様により異なります。
※本シリーズはカスタマイズ方式採用のため、上記lineup以外にも仕様変更が可能です。

SB2200は、 本体部分を専用ユニット（精麦または精米）へ変更することで運転モードを切り替えるコンバーティブルタイプ。

5

2

1

4

3

1.今年からもち麦を担当する大久保さん。「おいしいキラリモチをたくさんの人に知ってもらいたい」と意気込む。　2.精麦後のキラリモチ。形は原型にほとんど近い。　3.精麦状態は、運転状況を踏まえながら自在にコントロールが可能。　4.収穫期は、5月末～6月初旬。収穫時は地域の農家も協力して作業を行うという。　5.業務用精麦機「SB-2200」。上のタンクと下のタンクの間に開閉式ダンパーがあり、1タンクごとに入れ替えることでムラ搗きを防ぐ。